

## 14. 居宅介護支援事業所調査

### 【調査結果の見方】

- ※ 各調査票に回答結果（単純集計）を記載している。  
各設問の回答構成比（％）は選択肢（設問の回答文）の前に表記している。
- ※ 選択回答の結果は、設問回答者（N＝「全回答者数」またはn＝「設問条件により絞り込まれた回答者数」で表記）に占める選択肢回答者の割合（回答構成比：％）を小数第一位まで表記している（小数第二位を四捨五入）。  
また、無回答者の割合は、選択肢欄外等にNAで表記している。  
なお、四捨五入表記のため、選択肢回答者割合を加算しても100.0%にならない場合がある。
- ※ 数値回答の結果は、有効回答者の平均値（小数第一位まで）を表記している。  
個別設問の箇所に数値は「平均値」「平均」などを表記している。



## 居宅介護支援事業所調査

### アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

横浜市では、平成 24 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。

現在、平成 27 年 3 月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市内にて居宅介護（予防）支援サービスを提供されている各事業所のみなさまのご意見等をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成 25 年 10 月

横浜市 健康福祉局

### 【ご記入にあたってのお願い】

#### 1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでかまいません。

#### 2 アンケートの対象者

この調査は平成 25 年 9 月 1 日現在、横浜市内で居宅介護支援事業を提供されている事業所の管理者の方全員に送付させていただきました。

#### 3 アンケート回答者(記入者)

上記 2 の対象者ご本人がご回答(記入)ください。

#### 4 返信の方法

同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成 25 年 11 月 15 日（金）までにご返送ください。

#### 5 返送いただいた回答について

回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

### 【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045 (671) 3412  
介護事業指導課 電話 045 (671) 2356

貴事業所の概要についておうかがいします。

問 1 貴事業所のお名前、介護保険事業所番号をご記入ください。

運営法人名											
施設名	介護保険事業所番号										
	開所年月										

問 2 貴事業所の形態をお選びください。（○はひとつ）

6.3 社会福祉協議会・福祉サービス協会	1.6 生協・農協等
22.9 社会福祉法人（1. を除く）	49.0 株式会社・有限会社等（営利法人）
9.8 医療法人	6.1 NPO 法人
2.4 上記以外の社団法人・財団法人	0.8 その他

NA（無回答、以下同じ）=1.0 N（回答母数、以下同じ）=620

問 2-1 本社所在地をご記入ください。

\_\_\_\_\_都道府県 \_\_\_\_\_市区町村

問 3 貴事業所の所在地をお選びください。（○はひとつ）

7.3 青葉区	4.7 金沢区	6.0 都筑区	5.5 保土ヶ谷区
7.4 旭区	4.8 港南区	6.6 鶴見区	5.0 緑区
4.7 泉区	7.6 港北区	7.1 戸塚区	5.6 南区
5.5 磯子区	3.4 栄区	6.1 中区	
5.8 神奈川区	3.2 瀬谷区	3.1 西区	

NA=0.6 N=620

問 4 貴事業所のサービス提供地域をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

20.5 青葉区	15.2 金沢区	21.1 都筑区	26.5 保土ヶ谷区
24.2 旭区	23.7 港南区	18.1 鶴見区	22.1 緑区
17.6 泉区	22.7 港北区	21.3 戸塚区	25.2 南区
23.1 磯子区	15.5 栄区	20.0 中区	16.9 横浜市の外の神奈川県内
22.4 神奈川区	17.1 瀬谷区	21.1 西区	3.1 東京都内

NA=1.3 N=620

平成 25 年 9 月末現在のことについておうかがいします。

問 5 貴事業所の要介護度別利用者数をお答えください。（委託を含む）（数値は平均値）  
（市内）

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
人数	4.1	9.0	16.8	26.8	13.1	8.7	6.7

（市外）

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
人数	0.6	0.9	2.8	2.3	2.1	1.7	1.5

問6 同一の建物内又は敷地内で行っている事業は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

45.6 訪問介護	0.6 特定施設入居者生活介護
30.6 介護予防訪問介護	0.3 介護予防特定施設入居者生活介護
2.9 訪問入浴介護	2.3 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
2.1 介護予防訪問入浴介護	1.6 夜間対応型訪問介護
13.9 訪問看護	6.3 認知症対応型通所介護
9.7 介護予防訪問看護	3.1 介護予防認知症対応型通所介護
3.2 訪問リハビリテーション	1.0 小規模多機能型居宅介護
1.9 介護予防訪問リハビリテーション	0.5 介護予防小規模多機能型居宅介護
2.7 居宅療養管理指導	2.3 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
0.8 介護予防居宅療養管理指導	1.3 介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
29.0 通所介護	0.0 地域密着型特定施設入居者生活介護
25.6 介護予防通所介護	0.2 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
5.3 通所リハビリテーション	0.2 複合型サービス
3.4 介護予防通所リハビリテーション	7.1 介護老人福祉施設
6.8 短期入所生活介護	3.7 介護老人保健施設
5.5 介護予防短期入所生活介護	0.2 介護療養型医療施設
3.1 短期入所療養介護	1.3 病院
2.6 介護予防短期入所療養介護	3.5 診療所
6.8 福祉用具貸与	1.1 薬局
6.1 介護予防福祉用具貸与	1.9 有料老人ホーム・軽費老人ホーム・養護老人ホーム など(介護保険外)
6.1 特定福祉用具販売	1.1 配食(食事)サービス
5.6 特定介護予防福祉用具販売	2.7 送迎(移送)サービス
2.9 住宅改修	0.5 介護保険外の宿泊サービス
	6.6 その他
	13.4 上記の事業は行っていない

NA=2.3 N=620

居宅介護支援事業の状況についておうかがいします。

問7 平成25年9月分の常勤換算した居宅介護支援専門員一人当たりの給付管理表(予防の委託分除く)の平均提出件数をご記入下さい。(数値は平均値)

25.1 件/常勤換算した居宅介護支援専門員1人当たり

問8 貴事業所では、利用者からの相談や苦情についてどのように対応していますか。

(あてはまるものすべてに○)

68.7 相談・苦情専門の担当を設けている(交代制も含む)	32.7 専門対応は設けていないが、個別に迅速に対応している
18.9 相談・苦情のデータベースを作成している	17.9 意見箱・苦情受付箱の設置
71.3 苦情対応マニュアルを作成している	4.4 その他(具体的に)
44.5 利用者アンケートなどを実施している	
21.0 法人として第三者委員等を設置している	0.3 特に対応していない

NA=1.5 N=620

問9 下記のような連絡会等に参加していますか。また、どのくらいの頻度で参加していますか。

(それぞれについて○はひとつ)

	毎回参加	時々参加	あまり参加していない	参加したことがない	わからない	NA
市居宅介護支援事業者連絡会	55.6	22.1	7.7	7.3	2.3	5.0
区サービス事業者連絡会	57.9	29.8	3.5	2.1	2.3	4.4
市集団指導講習会	91.6	2.1	1.1	1.5	0.6	3.1

N=620

問10 事業者連絡会等で得た情報は、事業所内で周知・共有していますか。(○はひとつ)

96.2 はい(周知・共有している) 1.7 いいえ

NA=2.2 n=602

問11 貴事業所の運営上の課題についてうかがいます。(あてはまるものすべてに○)

38.1 新規利用者の獲得が困難	39.5 介護報酬が低い
26.8 ケアマネジャーの人材確保	4.4 地域包括支援センター(地域ケアプラザ)との連携がうまく行っていない(予防給付の受け入れ等)
4.8 ケアマネジャーが離職してしまう	
26.6 ケアマネジャーの育成	2.1 区・市との連携がうまく行っていない
3.9 利用者からの苦情への対応	1.0 サービス事業所との連携がうまく行っていない
27.9 困難事例が多い	11.9 医療機関との連携がうまく行っていない
6.5 介護保険制度に関する情報が速やかに入手できない	5.5 その他(具体的に)
6.5 サービス提供事業所やインフォーマルサービスに関する情報が入手できない	7.4 特に課題はない

NA=2.9 N=620

今後の取り組みの方向性についておうかがいします。

問 12 今後、ケアマネジャー業務の質の向上を図るために、どのような取り組みをしようと思っ  
ていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 75.8 介護保険制度に関する情報収集・研修の強化
- 60.6 介護保険以外の保健・福祉事業に関する情報収集・研修の強化
- 64.5 ケアマネジメント技術に関する情報収集・研修の強化
- 33.2 サービス提供事業所に関する情報収集
- 48.4 事業者連絡会等への積極的な参加促進
- 37.9 事業所内での情報共有促進(定例会議、データベース作成等)
- 46.0 ケースカンファレンス等具体ケース毎の検討・助言体制づくり
- 7.3 第三者評価、外部監査等の積極的な活用
- 55.2 地域包括支援センター(地域ケアプラザ)や区・市との連携強化
- 5.2 その他(具体的に )

NA=1.8 N=620

問 13 ケアマネジャー業務を行う上で、どのような情報が必要ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                |                       |
|--------------------------------|-----------------------|
| 76.0 介護保険制度・介護報酬等に関する情報        | 39.5 地域ケア会議に関する情報     |
| 74.8 介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報    | 35.8 事業者連絡会等に関する情報    |
| 76.3 地域のインフォーマルサービスの情報         | 50.6 具体ケースのケアマネジメント事例 |
| 56.3 ケアマネジメント技術に関する情報          | (困難事例を含む)             |
| 51.1 認知症ケアに関する情報               | 47.9 多職種連携に関する情報      |
| 33.2 介護予防に関する情報                | 29.8 情報提供・相談等の窓口      |
| 44.2 サービス提供事業所に関する情報           | 60.0 地域の医療機関等に関する情報   |
| 34.8 定員の空き状況、空室・空床に関する情報       | 3.1 その他               |
| 50.2 ケアマネジャーを対象とした研修・講座等に関する情報 | (具体的に )               |

NA=2.1 N=620

問 13-1 認知症に関することについておうかがいします。

認知症の対応について必要と思われることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                             |                             |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 51.5 市民への普及啓発               | 62.7 認知症介護者支援についての情報・スキルの習得 |
| 74.4 専門医と認知症医療について相談できる体制   |                             |
| 52.4 専門医療機関と地域医療機関との医療連携の体制 | 42.6 介護者間の交流(家族会等)の場の情報     |
| 53.2 認知症専門医療機関の情報           | 41.3 若年性認知症の人の活動の場          |
| 28.9 行政と対応を協議する機会           | 36.1 若年性認知症介護者の交流の場         |
| 32.4 地域包括支援センターと対応を協議する機会   | 36.6 認知症予防に関する情報            |
| 44.0 認知症ケアに関する研修の機会         | 3.5 その他                     |
| 53.4 認知症の早期発見・対応のしくみ        | (具体的に )                     |

NA=1.6 N=620

各種サービス利用についておうかがいします。

『小規模多機能型サービス(地域密着型サービス)について』

問 14 貴事業所では、小規模多機能型居宅介護(以下、単に「サービス」と言います。)には、どのよう  
に対応していますか。もっとも近いものをお選びください。(○はひとつ)

- 49.4 サービス内容を概ね理解しており、適している利用者がいれば積極的に紹介している
- 3.1 サービス内容を概ね理解しており、紹介したいと考えているが、近隣にサービス事業所がない
- 28.9 サービス内容は概ね理解しているが、特に紹介等はしていない
- 10.8 サービス内容はよく分からない点もあるが、適すると思われる利用者がいれば、紹介している
- 1.6 サービス内容がよく分からないので、特別な対応はしていない
- 4.2 その他(具体的に )

NA=2.1 N=620

『定期巡回・随時対応型訪問介護看護(地域密着型サービス)について』

問 15 貴事業所では、定期巡回・随時対応型訪問介護看護(以下、単に「サービス」と言います。)に  
は、どのように対応していますか。もっとも近いものをお選びください。(○はひとつ)

- 33.9 サービス内容を概ね理解しており、適している利用者があれば積極的に紹介している
- 39.2 サービス内容を概ね理解しているが、特に紹介等はしていない
- 15.8 サービス内容はよく分からない点もあるが、適すると思われる利用者がいれば、紹介している
- 3.5 サービス内容がよく分からないので、特別な対応はしていない
- 5.2 その他(具体的に )

NA=2.4 N=620

【問 15 で「2. サービス内容を概ね理解しているが、特に紹介等はしていない」と回答した事業所にお  
うかがいします。】

問 15-1 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用に至らない理由としてあてはまるものをお選び下  
さい。(あてはまるものすべてに○)

- 69.1 サービス内容に適した利用者がいない
- 28.0 月額定額報酬なので、利用者負担が重くなる
- 47.3 他の介護保険サービスとの併用がしづらい
- 9.9 その他(具体的に )

NA=0.4 n=243

【すべての居宅介護支援事業所におうかがいします。】

問 15-2 貴事業所の利用者で、夜間の訪問介護が必要な利用者はどのくらいいますか。(○と人数)  
(数値は平均値)

- 58.1 ( 5.6 ) 人
- 40.2 全くいない → 問 16 へお進みください

NA=1.8 N=620

